

2016年社長年頭挨拶

皆さん、明けましておめでとうございます。

新しい年、2016年が始まりました。エーアイエル全社員がそれぞれに新たな抱負と希望を持って新年を迎えたことと思います。

私も皆さんと共に、この2016年を迎えることができたことに、まずは感謝申し上げます。

年頭にあたり、三つの事を申し上げます。一つ目は、2016年をどのような市場環境で迎えたのかということ、二つ目は、27期経営戦略における下期の展開について、三つ目は、私の今年の抱負です。

1. 2016年をどのような市場環境で迎えたのか

2015年は中国経済の失速を発端として、世界の経済や市場に負の連鎖が広がりました。ニュースでも報じられていた通り、輸出・生産や企業マインドが依然横ばい圏で推移し、日本経済は踊り場の状況でしたが、2016年先行きの日本経済は、緩やかに持ち直すともみられております。国内のIT市場を見ても、前年比成長率は0.1%に落ち着く予測ですが、今後は銀行・製造・小売・運輸・サービス業などで堅調なIT支出が見込まれ、2016年の成長率を2.7%と予測しており、2020年までは同水準にて推移していくとされています。また、各企業では、2020年以降を意識した展開も進めてきており、クラウドを中心としたストックビジネスの強化、ASEANを中心とした海外進出、そして、IoT、ビッグデータというキーワードにおけるビジネスが今後更に促進されていくものと考えております。派遣法改正も10月に実施されたことも鑑み、2016年の市場環境においては、チャレンジを継続していく当社にとってより追い風になる年だと考えております。

2. 27期経営戦略における下期の展開

上期はチャレンジングな目標設定でしたが、概ね予定通りに進めていくことができました。売上は同月比で過去最高を更新しました。期初に掲げた経営戦略三弾「財務施策」、「働きかた改革」、「成長戦略」における2016年下期は、財務施策で中期投資計画の策定、働きかた改革では、社員一人一人が安心してキャリアアップに励み、ワクワクして働ける機会を創っていくよう、生活補助、健康サポート、財産形成、社内コミュニケーションというキーワードでそれぞれの環境を創ってまいります。成長戦略では、既存事業における新しいサービスの立ち上げ、ASEAN進出の具体的計画立案、新規事業の創出を図っていくことで、よりよい未来を創っていきたくと考えております。

3. 2016年の抱負「隗(かい)より始めよ」

私自身、2008年にIT事業を立ち上げて以来、一貫して現場主義にてボトムアップ経営ならびにダイバーシティ経営を続けてまいりました。当然ながら引き続き継続していくと共に、今年は特に社員とのコミュニケーションに力を入れて、より一人一人が活躍できる企業に進化していくよう、「隗(かい)より始めよ」という言葉の通り、実行の年にしていきたいと思っております。

人々の幸せのために自らが渦の中心となって取り組んでいくことがわれわれの原点です。この原点を大切に、未来を見据えながら常に挑戦し続ける、そういう企業でありたいと思っています。「あつらいいね！で世界を変える」。この経営理念の下、全社員一丸となってその実現に向けて行動するのみです。世の中にとって価値ある会社になるべく、2016年も共に頑張っていきたいと思います！

株式会社エーアイエル 代表取締役社長

入江 雄介

ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社エーアイエル 経営管理部 広報グループ

TEL:03-3265-1368 / FAX:03-3265-7840